

履修モデル (国際コミュニケーション学部 英語学科)

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ(学年)、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	国際コミュニケーション学部・英語学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必修単位数および履修要件等をすべて満たしたうえで、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、英語で執筆された論文に対し、厳格な論文審査と口頭試問による審査を行うことで、英語の高度な運用能力を確認します。		
カリキュラム・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、高度な英語運用能力と言語文化に対する深い理解を基礎に、異文化に関心をもち、国際社会において世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力を持つ人材養成を目的としています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 共通教育科目には、幅広く深い教養と総合的な判断力、そして豊かな人間性と倫理を涵養するよう科目を置いています。また、多文化状況を生き抜くための外国語の科目を配置し、学生は第1外国語(英語指定)および第2外国語を履修します。 (2) 専門教育には、外国語学習の基礎及び文化的背景を理解し、国際的なコミュニケーション能力を身につけるための視野を広げる「基幹科目」、外国語に関する専門的言語能力獲得のための「外国語・展開科目」、より深く言語を理解し、関連するテーマについての研究を展開するための「演習科目」を配置しています。2年次より「Language Studies」、「Business」、「Education」の3コースに分かれ、それぞれのコースの専門教育科目から10単位を必修選択しますが、他コースの専門教育科目も履修できるため、幅広く英語の専門教育科目を修得することができます。これにより、高度な専門的言語能力を育成し、言語を深く理解することにより、卒業後、それらを応用的に展開していくための能力を養い、国際人として自己を形成していく基礎力を育成します。		

履修モデル	コース Business
養成する人材像	企業の海外事業・国際流通部門、エアライン、旅行、ホテルなどの業務に適應できる高い語学能力と書く読理解力をもった人材を育成します。

	1年次			2年次			3年次			4年次			合計単位			
	第1セメスター	第2セメスター	単位	第3セメスター	第4セメスター	単位	第5セメスター	第6セメスター	単位	第7セメスター	第8セメスター	単位				
外国語分野	Practical English	1	TOEIC I	1	Reading III	1	Reading IV	1					8			
	Reading I	1	Reading II	1	Communicative English I	1	Communicative English II	1								
	〇〇語入門 I	1	〇〇語入門 II	1									4			
	〇〇語基礎 I	1	〇〇語基礎 II	1												
数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	情報リテラシー入門	1	情報リテラシー応用	1	民族と文化	2	民族と国家	2		現代の思想	2		20			
	科学と社会	2	国際関係論	2	異文化コミュニケーション	2	社会と宗教	2								
			現代社会論	2												
			環境の科学	2												
体育分野	スポーツ・健康演習	2											2			
基幹科目	言語文化論	2	歴史リテラシー入門	2	世界政治事情	2	映像コミュニケーション	2					12			
	異文化間コミュニケーション	2			言語学入門	2										
演習科目	入門ゼミ	2	日本語コミュニケーション技術	2			演習 I	2	演習 II	2	演習 III	2	演習 IV	2	16	
													卒業研究	4		
外国語・展開科目	Basic Communication Skills I	1	Developing Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills II	1	Advanced Communication Skills I	2	Advanced Communication Skills II	2		35		
	Basic Communication Skills II	1	Developing Communication Skills II	1	Paragraph Writing II	1			Writing Styles	2	Essay Writing	2	Academic Writing		2	
	Basic Writing	1	Paragraph Writing I	1	Business English	2	Tourism and Airline Industry	2	Business Communication	2						
							日英通訳法	2	English Language and Culture I	2	English Language and Culture II	2				
									Business in Asia	2	Business Presentation Skills	2				
他学科科目							日本・アジア文化論(韓国)	2	中国語テキスト講義 I	2	中国語テキスト講義 II	2	Introduction to Cultural Studies	2	28	
							グローバルスタディーズ概論	2	中国語応用会話 I	2	中国語応用会話 II	2	ヨーロッパ文化論	2		
							国際観光概論	2	ヨーロッパ民族論	2	政治哲学	2	アメリカ文化論	2		
							日本・アジアサブカルチャー論	2	American Culture	2						
合計		18		18		14		21		20		18		8	8	125

- 卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計34単位以上を修得しなければならない。
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語4単位、計12外国語12単位
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位
 (3) 体育分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計60単位以上を修得しなければならない。
 (1) 基幹科目 12単位
 (2) 演習科目 14単位
 (3) 外国語・展開科目 34単位
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から30単位以上を修得しなければならない。

履修モデル (国際コミュニケーション学部 英語学科)

【履修モデルとは…】

学部・学科名	国際コミュニケーション学部・英語学科	対象入学年度	2018年度以降入学生(留学生)
ディプロマ・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必修単位数および履修要件等をすべて満たしたうえで、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、英語で執筆された論文に対し、厳格な論文審査と口頭試問による審査を行うことで、英語の高度な運用能力を確認します。		
カリキュラム・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、高度な英語運用能力と言語文化に対する深い理解を基礎に、異文化に関心をもち、国際社会において世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力を持つ人材養成を目的としています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 共通教育科目には、幅広く深い教養と総合的な判断力、そして豊かな人間性と倫理を涵養するよう科目を置いています。また、多文化状況を生き抜くための外国語の科目を配置し、学生は第1外国語(英語指定)および第2外国語を履修します。 (2) 専門教育には、外国語学習の基礎及び文化的背景を理解し、国際的なコミュニケーション能力を身につけるための視野を広げる「基幹科目」、外国語に関する専門的言語能力獲得のための「外国語・展開科目」、より深く言語を理解し、関連するテーマについての研究を展開するための「演習科目」を配置しています。2年次より「Language Studies」、「Business」、「Education」の3コースに分かれ、それぞれのコースの専門教育科目から10単位を必修選択しますが、他コースの専門教育科目も履修できるため、幅広く英語の専門教育科目を修得することができます。これにより、高度な専門的言語能力を育成し、言語を深く理解することにより、卒業後、それら応用的に展開していくための能力を養い、国際人として自己を形成していく基礎力を育成します。		

履修モデル	コース	Business(留学生)
養成する人材像	企業の海外事業・国際流通部門、エアライン、旅行、ホテルなどの業務に適応できる高い語学能力と書く際理解力をもった人材を育成します。	

	1年次		2年次			3年次			4年次			合計単位						
	第1学期	単位	第2学期	単位	第3学期	単位	第4学期	単位	第5学期	単位	第6学期		単位	第7学期	単位	第8学期	単位	
共通教育科目	外国語分野	Practical English	1	TOEIC I	1	Reading III	1	Reading IV	1								8	
		Reading I	1	Reading II	1	Communicative English I	1	Communicative English II	1									
	日本語 I	1	日本語 III	1	日本語 V	1	日本語 VII	1									8	
	日本語 II	1	日本語 IV	1	日本語 VI	1	日本語 VIII	1										
数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	情報リテラシー入門	1	情報リテラシー応用	1	民族と文化	2	民族と国家	2			現代の思想	2					20	
	科学と社会	2	国際関係論	2	異文化コミュニケーション	2	社会と宗教	2										
			現代社会論	2														
			環境の科学	2														
体育分野	スポーツ・健康演習	2															2	
専門教育科目	基幹科目	言語文化論	2	歴史リテラシー入門	2	世界政治事情	2										12	
		異文化間コミュニケーション	2	映像コミュニケーション	2	言語学入門	2											
	演習科目	入門ゼミ	2	日本語コミュニケーション技術	2					演習 I	2	演習 II	2	演習 III	2	演習 IV	2	16
																卒業研究	4	
	外国語・展開科目	Basic Communication Skills I	1	Developing Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills II	1	Advanced Communication Skills I	2	Advanced Communication Skills II	2					35
		Basic Communication Skills II	1	Developing Communication Skills II	1	Parragraph Writing II	1			Writing Styles	2	Essay Writing	2			Academic Writing	2	
		Basic Writing	1	Parragraph Writing I	1	Business English	2	Tourism and Airline Industry	2	Business Communication	2							
								日英通訳法	2	English Language and Culture I	2	English Language and Culture II	2					
										Business in Asia	2	Business Presentation Skills	2					
	他学科科目							日本・アジア文化論(韓国)	2	中国語テキスト講義 I	2	中国語テキスト講義 II	2	Introduction to Cultural Studies	2			24
								グローバルスタディーズ概論	2	中国語応用会話 I	2	中国語応用会話 II	2	ヨーロッパ文化論	2			
								国際観光学概論	2	ヨーロッパ民族論	2	政治哲学	2	アメリカ文化論	2			
合計		18		20		16		19		18		18		8		8	125	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計34単位以上を修得しなければならない。
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語8単位、計2外国語16単位
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位
 (3) 体育分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計60単位以上を修得しなければならない。
 (1) 基幹科目 12単位
 (2) 演習科目 14単位
 (3) 外国語・展開科目 34単位
 3 上記のほかに、共通教育科目及び専門教育科目の中から26単位以上を修得しなければならない。

履修モデル（国際コミュニケーション学部 英語学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	国際コミュニケーション学部・英語学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必修単位数および履修要件等をすべて満たしたうえで、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、英語で執筆された論文に対し、厳格な論文審査と口頭試問による審査を行うことで、英語の高度な運用能力を確認します。		
カリキュラム・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、高度な英語運用能力と言語文化に対する深い理解を基礎に、異文化に関心をもち、国際社会において世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力を持つ人材養成を目的としています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 共通教育科目には、幅広く深い教養と総合的な判断力、そして豊かな人間性と倫理を涵養するよう科目を置いています。また、多文化状況を生き抜くための外国語の科目を配置し、学生は第1外国語(英語指定)および第2外国語を履修します。 (2) 専門教育には、外国語学習の基礎及び文化的背景を理解し、国際的なコミュニケーション能力を身につけるための視野を広げる「基幹科目」、外国語に関する専門的言語能力獲得のための「外国語・展開科目」、より深く言語を理解し、関連するテーマについての研究を展開するための「演習科目」を配置しています。2年次より「Language Studies」、「Business」、「Education」の3コースに分かれ、それぞれのコースの専門教育科目から10単位を必修選択しますが、他コースの専門教育科目も履修できるため、幅広く英語の専門教育科目を履修することができます。これにより、高度な専門的言語能力を育成し、言語を深く理解することにより、卒業後、それらを応用的に展開していくための能力を養い、国際人として自己を形成していく基礎力を育成します。		

履修モデル	コース	Education
養成する人材像	外国語学習の基礎や背景、教授法などを理解し、小・中・高及び幼児教育に携わる英語教師を目指す人材を養成します。	

	1年次			2年次			3年次			4年次			合計単位			
	第1セメスター	第2セメスター	単位	第3セメスター	第4セメスター	単位	第5セメスター	第6セメスター	単位	第7セメスター	第8セメスター	単位				
共通教育科目	外国語分野	Practical English	1	TOEIC I	1	Reading III	1	Reading IV	1					8		
		Reading I	1	Reading II	1	Communicative English I	1	Communicative English II	1							
	〇〇語入門 I	1	〇〇語入門 II	1										4		
	〇〇語基礎 I	1	〇〇語基礎 II	1												
数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	情報リテラシー入門	1	情報リテラシー応用	1	民族と文化	2	民族と国家	2		現代の思想	2			20		
	科学と社会	2	国際関係論	2	異文化コミュニケーション	2	社会と宗教	2								
			現代社会論	2												
			環境の科学	2												
体育分野	スポーツ・健康演習	2												2		
基幹科目	言語文化論	2	歴史リテラシー入門	2	世界政治事情	2	映像コミュニケーション	2						12		
	異文化間コミュニケーション	2			言語学入門	2										
演習科目	入門ゼミ	2	日本語コミュニケーション技術	2				演習 I	2	演習 II	2	演習 III	2	演習 IV	2	16
													卒業研究	4		
外国語・展開科目	Basic Communication Skills I	1	Developing Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills II	1	Advanced Communication Skills I	2	Advanced Communication Skills II	2			35	
	Basic Communication Skills II	1	Developing Communication Skills II	1												
	Basic Writing	1	Parragraph Writing I	1	Parragraph Writing II	1	British History	2	Writing Styles	2	Eassy Writing	2	Academic Writing	2		
					イギリス文学講読	2	Second Language Acquisition	2	English Teaching Methods	2						
					American History	2	アメリカ文学講読	2	English Language and Culture I	2	English Language and Culture II	2				
							日本・アジア文化論(韓国)	2	中国語テキスト講読 I	2	中国語テキスト講読 II	2	Introduction to Cultural Studies	2		
他学科科目							グローバリストデイズ概論	2	中国語応用会話 I	2	中国語応用会話 II	2	ヨーロッパ文化論	2	28	
							国際観光概論	2	ヨーロッパ民族論	2	政治哲学	2	アメリカ文化論	2		
							日本・アジアサブカルチャー論	2	American Culture	2						
合計	18	18	18	20	19	20	18	20	18	8	8	125				

- 卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計34単位以上を修得しなければならない。
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語4単位、計12外国語12単位
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位
 (3) 体育分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計60単位以上を修得しなければならない。
 (1) 基幹科目 12単位
 (2) 演習科目 14単位
 (3) 外国語・展開科目 34単位
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から30単位以上を修得しなければならない。

履修モデル (国際コミュニケーション学部 英語学科)

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ(学年)、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	国際コミュニケーション学部・英語学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必修単位数および履修要件等をすべて満たしたうえで、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、英語で執筆された論文に対し、厳格な論文審査と口頭試問による審査を行うことで、英語の高度な運用能力を確認します。		
カリキュラム・ポリシー	国際コミュニケーション学部英語学科では、高度な英語運用能力と言語文化に対する深い理解を基礎に、異文化に関心をもち、国際社会において世界の人々と対等に渡り合えるコミュニケーション能力を持つ人材養成を目的としています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ(学年)、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。		

履修モデル	コース	Language Studies
養成する人材像	高度な英語運用能力と言語文化に対する深い理解を基礎に、国際社会で対等に渡り合えるコミュニケーション能力を備えた人材を育成します。	

		1年次		2年次		3年次		4年次		合計単位									
		第1 semestre	単位	第2 semestre	単位	第3 semestre	単位	第4 semestre	単位		第5 semestre	単位	第6 semestre	単位	第7 semestre	単位	第8 semestre	単位	
共通教育科目	外国語分野	Practical English	1	TOEIC I	1	Reading III	1	Reading IV	1									8	
		Reading I	1	Reading II	1	Communicative English I	1	Communicative English II	1									4	
		〇〇語入門 I	1	〇〇語入門 II	1														
		〇〇語基礎 I	1	〇〇語基礎 II	1														
共通教育科目	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	情報リテラシー入門	1	情報リテラシー応用	1	民族と文化	2	民族と国家	2			現代の思想	2					20	
		科学と社会	2	国際関係論	2	異文化コミュニケーション	2	社会と宗教	2										
				現代社会論	2														
				環境の科学	2														
共通教育科目	体育分野	スポーツ・健康演習	2															2	
専門教育科目	基幹科目	言語文化論	2	歴史リテラシー入門	2	世界政治事情	2	映像コミュニケーション	2									12	
		異文化間コミュニケーション	2		言語学入門	2													
	演習科目	入門ゼミ	2	日本語コミュニケーション技術	2					演習 I	2	演習 II	2	演習 III	2	演習 IV	2	卒業研究	4
	外国語・展開科目	Basic Communication Skills I	1	Developing Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills I	1	Intermediate Communication Skills II	1	Advanced Communication Skills I	2	Advanced Communication Skills II	2						
		Basic Communication Skills II	1	Developing Communication Skills II	1														
		Basic Writing	1	Paragraph Writing I	1	Paragraph Writing II	1			Writing Styles	2	Essay Writing	2			Academic Writing	2		
						英語学概論	4			English Grammar II	2	英語の歴史	2	Mass Media English	2				
								English Grammar I	2	English Language and Culture I	2	English Language and Culture II	2						
	他学科科目						日本・アジア文化論(韓国)	2	中国語テキスト講読 I	2	中国語テキスト講読 II	2	Introduction to Cultural Studies	2					
							グローバルスタディーズ概論	2	中国語応用会話 I	2	中国語応用会話 II	2	ヨーロッパ文化論	2					
						国際観光学概論	2	ヨーロッパ民族論	2			アメリカ文化論	2						
						日本・アジアサブカルチャー論	2	American Culture	2										
合計			18		18		16		19		18		16		10		8	125	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計34単位以上を修得しなければならない。
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語4単位、計12外国語12単位
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含む数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位
 (3) 体育分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計60単位以上を修得しなければならない。
 (1) 基幹科目 12単位
 (2) 演習科目 14単位
 (3) 外国語・展開科目 34単位
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から30単位以上を修得しなければならない。